

民泊（住宅宿泊事業）の定期報告について

1. 住宅宿泊事業の年間宿泊日数の上限は 180 日です。
(4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までの 1 年間で、180 日を超えてはいけません)
2. 住宅宿泊事業者は、2 か月に 1 度、届出住宅ごとに、宿泊日数の定期報告を行う義務があります。(管理業者などの代行業者ではなく、住宅宿泊事業者の義務です。)

対象月	4・5 月分	6・7 月分	8・9 月分	10・11 月分	12・1 月分	2・3 月分
報告期限	6 月 15 日	8 月 15 日	10 月 15 日	12 月 15 日	2 月 15 日	4 月 15 日

3. 宿泊実績が 0 日の場合も、「0 日」という報告が必要です。
(例) 4～5 月の実績が 0 日 ⇒ 6 月 15 日の締切日に、「0 日」と報告
4. 届出が受理された住宅は、宿泊実績の有無に関わらず、次回締切日に報告が必要です。
(例) 5 月 31 日に届出受理 ⇒ 6 月 15 日の締切日に 4・5 月分の報告
5. 住宅宿泊事業の廃止届が受理されない限り、宿泊日数の報告義務は継続します。
廃業した場合は、必ずお手続きください。
6. 住宅宿泊事業の届出をして、国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業
(特区民泊) の認定を受けている住宅は、両方の事業の制約が全て適用されます。
制約：年間宿泊日数 180 日以内、宿泊日数の定期報告義務、最低宿泊日数 2 泊 3 日

◎ 1 年間に 180 日を超えて宿泊させた場合は、旅館業法違反です。

予約を停止する等、180 日を超えないよう管理してください。

(違反した場合、6 か月以下の懲役または 100 万円以下の罰金、もしくはその両方が科されることがあります。)

◎ 宿泊日数の定期報告を行わない場合は、住宅宿泊事業法違反です。

忘れずに必ずご報告ください。

(違反した場合、30 万円以下の罰金が科されることがあります。)

定期報告の方法は、下記 URL または右の QR コードから、大阪市ホームページ「大阪市長への定期報告の手引き」にアクセスし、確認してください。

<https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/page/0000504602.html>



※次のページに、英語版 (English version)、中国語版 (中文版)、韓国語版 (한국어판) についての案内があります。

民泊（住宅宿泊事業）の定期報告について

- **English version**

Periodic Report for Minpaku (Private Lodging Business)



(URL)

https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/cmsfiles/contents/0000504/504602/sinpou_e.pdf

- **中文版**

有关民宿（住宅住宿事业）的定期报告制度



(URL)

https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/cmsfiles/contents/0000504/504602/sinpou_c.pdf

- **한국어판**

민박(주택 숙박사업)의 정기보고에 대하여



(URL)

https://www.city.osaka.lg.jp/keizaisenryaku/cmsfiles/contents/0000504/504602/sinpou_k.pdf

問合せ先：大阪市経済戦略局観光部観光課（観光施策担当）

TEL：06-6469-5156 メールアドレス：teiki-houkoku@city.osaka.lg.jp